

平成 26 年度主催行事議事録

一般社団法人熊本県損害保険代理業協会

作成日：2014.10.15

作成者：田嶋

会議等の名称	平成 26 年度 第 4 回理事会
開催日時	2014.10.15 pm15:00～17:00
開催場所	共栄火災海上保険 熊本支社会議室
参加者	理事 12 名・監事 1 名・顧問 2 名・事務局 1 名
欠席者	中村・岩下（委任状）・上土井

議事内容	担当	概要・意見等
開会の辞	田河副会長	
会長挨拶	井上会長	50 周年準備委員会を先程開催し、日本代協の岡部会長を招へいする事とした。その為にも三本柱をやり抜く事が大事だ。会員増強・国民年金基金・トータルプランナーの頭文字から「KKT」と称したい。賠償セミナー開催への協力を本日損保 9 社にお願いしてきたが、手ごたえはあった。
定足数と資料の確認	澤村専務理事	参加理事 12 名 + 委任状 1 名で本理事会の成立を確認
審議事項		
第 1 号議案	澤村専務理事	平成 26 年 7~9 月事業報告（資料は 4~9 月） （追加）8/28 第 1 回コンサルティングセミナー開催 9/18 DRP ネットワーク連絡会議 （訂正）9/19 第 2 回熊本県代協ブロック会議 ★事業内容について承認された。
第 2 号議案	田河副会長	平成 26 年 7~9 月収支報告（資料は 4~9 月） （収入）事業収入は計画から 817 千円不足 （支出）50 周年記念事業積立金の引出は未実施 旅費交通費が増加しているが、教育研修費として処理すべきセミナー講師旅費の計上が原因である。 （質問）事業収入の今後の見通しはどうか？ （回答）カレンダー販売収入（約 250 千円）が計上され

		<p>ていないが、それ以外で今後見込まれるのはDRPのみであり、今後 500 千円程の手数料が必要となる。1 件当たりで約 7 千円であり、これから半年理事全員が毎月 1 件幹旋すれば達成可能なので、それを意識して実行願いたい。</p> <p>★収支報告について承認された</p>
第 3 号議案	澤村専務理事	<p>その他（50 周年記念事業・会員資格に関する件）</p> <p>50 周年記念事業については議案ではなく報告事項として伊藤実行委員長からこれまでの準備委員会での検討事項が報告された。また、今後は検討課題について最終決定は理事会で行う事が確認された。</p> <p>記念講演講師について候補者の選出を検討し、過去 4 年の「日本代協コンベンション」の講師を対象としてさらに絞り込む事とした。</p> <p>スローガンとして「熊本県代協は新しい半世紀へ！」の採用を決定したが、クマモンのイラスト使用については正式に確認する事とした。</p> <p>理事会メンバーには 2015 年 4 月以降の準備委員会メンバーとしての参加を要請。</p> <p>会員資格に関する件は本日の議案から削除</p>
報告事項	澤村専務理事	<p>11/7 保険の日イベント内容について</p> <p>交通安全祈願・地震保険拡販チラシ配布・賠償セミナー・懇親会の流れを確認</p> <p>道路使用許可は事務局田嶋が行う</p>
今後の日程		<p>（久保理事）11/21（金）18：30～「歳祝いの会」</p> <p>今年の対象者は 5 名・会場はアークホテル 案内は来週（村上顧問）「保険会社が CSR に力を入れているようだが、各社の状況はどうか？また今後はそれらについて共催を考えたかどうか」との提案があった。</p>
監事講評	福田監事	<p>収支計算書については 9 月末で監事による精査が必要である事を指摘。監査の要請あり。</p> <p>本会議案は「審議・協議・報告」に分類されるべきだが、本日はその区分が明確ではなかった。</p> <p>50 周年記念事業の計画は現時点では評価できるので、今後も継続願いたい。</p>
閉会の辞	伊藤副会長	